

## アフターコロナの まち・交通・鉄道

未来構想 PF 事務局長 土井博己

新型コロナウイルスが世界で猛威を振るっている。まだ出口は見えない。中国武漢から流行が始まったところは「撲滅」という言葉があふれていたが、現在は「共存」に変わってきている。そんな中、アフターコロナに関する書籍や映像が巷に溢れているが一つだけ共通の意見がある。

**「社会や人の生活スタイルはコロナ以前には戻らない」**

さまざまな意見や予測を以下に紹介する。

**■社会、生活**

- 新型コロナは企業活動に大きな打撃をもたらし、一般市民の働き方や消費など生活様式も大きく変えた。一方、米中貿易戦争や地球温暖化など従来の課題も残ったままだ。
- この3か月ほどで急速にテレワークなどの新たなワークスタイルが定着し始めた。いつでも、どこでも、誰とでも仕事ができる環境と価値観が生まれつつある。通勤時間が余暇時間となり、家族とのコミュニケーションや趣味、地域活動など個々人の生活の豊かさにつながり始めた。

**■まち（新しく生まれた価値観と共に、ゆるやかに、けれども確実に変わる国土構造）**

- これまでの経済性・効率性・利便性だけではない居住地の選択が拡がり、3大都市圏に人口の約半分が集中している状況が変わっていくと考えられる。都市計画という観点からみると、これまでバラバラだった生活圈、商圈、医療圏、文化圏、通勤通学圏などの圏域を再編成し、生活に必須なライフライン、公共施設やサービスを自地域でいかに提供できるか、といった目線でのまちづくりが求められていく。
- 東京圏の人口は、感染症があってもそう変わらないと考えている。ただ、山手線の内側や周辺にこれだけの人や建物が集まるという都市構造は、新型コロナを契機にちょっと遠のくかもしれない。これまで、都市間競争や都市再生というキーワードの下で、上海だって香港だってシンガポールだって、みんな超高層を競って建てた。それが、今は違うフレーズに入ったような気がする。

**■交通、鉄道**

- 人によっては「通勤の未来」は「通勤しない」ことかもしれない。
- 都市内や都市間輸送への影響よりも深刻なのが、地方の足を担う地域輸送への打撃の大きさだ。コロナ禍で移動自粛に伴う利用者数減、特に重要な収入源である通学輸送もほぼゼロとなっている。4月28日にJR東日本が発表した2020年1～3月期の連結決算は、営業損益が464億円の赤字だった。大手でも苦しい状況の中、交通事業者はこのまま移動自粛の流れが続けば規模にかかわらず危機的状況に陥る可能性がある。
- 自転車レーンが永続的な好循環を生み出すと専門家は予測している。
- 現状維持ではなく、新型コロナ収束後の社会の変化を見据えた交通体系の議論が必要である。

## 中国が覇権を狙う国際通貨基軸

### 1. 先端技術 ABCD+5G

ABCD 技術とは、人工知能「AI」、ブロックチェーン(Blockchain)、クラウド (Cloud)、デジタル(Digital) 人民元のこと、5G は新通信規格だ。いずれも次世代の中核技術であり、これらの分野における米中技術覇権の争いはますます熾烈さを増している。

- AI においては、中国は既に米国と肩を並べる世界のトップランナーだ。顔認証技術では、世界上位 5 社に中国企業が 3 社を占める。
- C のクラウド技術では、中国のアリババはアマゾンやグーグルとともに世界の最先端を走る。
- 5G 技術については、ファーウェイ(華為技術)が欧米企業を圧倒し独走している。

■次に B のブロックチェーンと D のデジタル人民元に焦点を当てる。

中国では、胡錦濤時代に始まった“政治局学習会”が年 8~10 回開かれている。中国の抱える緊急課題、長期ビジョン、世界最新情勢の 3 つがメインテーマである。ブロックチェーンに関する勉強会が昨年 10 月 24 日の第 18 回学習会で初めて取り上げられたが、特定技術に関する勉強会は今回が初めてで、極めて異例といえる。習近平国家主席は総括発言の中で、「ブロックチェーンを革新的技術の自主的イノベーションの突破口と位置づけ、その発展を加速せよ」と大号令をかけた。

ブロックチェーンは分散型台帳のことで、ネット上の複数のコンピューターで取引記録を共有し、互いに監視し合

うデータ管理技術だ。過去データの書き換えは事実上不可能で、改ざんリスクが低い。「インターネット以来の発明」とされ、既にデジタル金融や物流など基盤インフラへの応用が進んでいる。先行すれば、新サービスや国際金融市場で優位に立つ可能性が高い。習近平政権は技術の囲い込みを強め、まさにこの分野の覇権を狙っている。

政治局学習会の 2 日後の 26 日、ブロックチェーンのシステム構築に欠かせない「暗号法」が全人代で可決された。さらに 2 日後の 28 日、中国国際経済交流センター副理事長の黄奇帆氏は講演で、中国人民銀行が「世界で初めてデジタル通貨を発行する中央銀行になる可能性がある」と述べ、その発行にブロックチェーン技術を利用する考えを初めて示した。

デジタル人民元を発行すれば、国内のさまざまなカネの流れを管理し、マネーロンダリング(資金洗浄)を防ぎ、脱税などの抑止につなげる一方、国際的には米ドルの通貨覇権に挑戦する思惑もある。



人工知能(AI)による顔認証システムと連動したメガネ型情報端末を使用する中国の警官(AFP 時事)

## 2. 国際通貨基軸

国際取引や為替取引に使用される通貨を**国際通貨**といい、国際為替市場で中心に扱われる通貨を**基軸通貨**と言う。歴史的には英ポンドや米ドルが基軸通貨と呼ばれてきた。

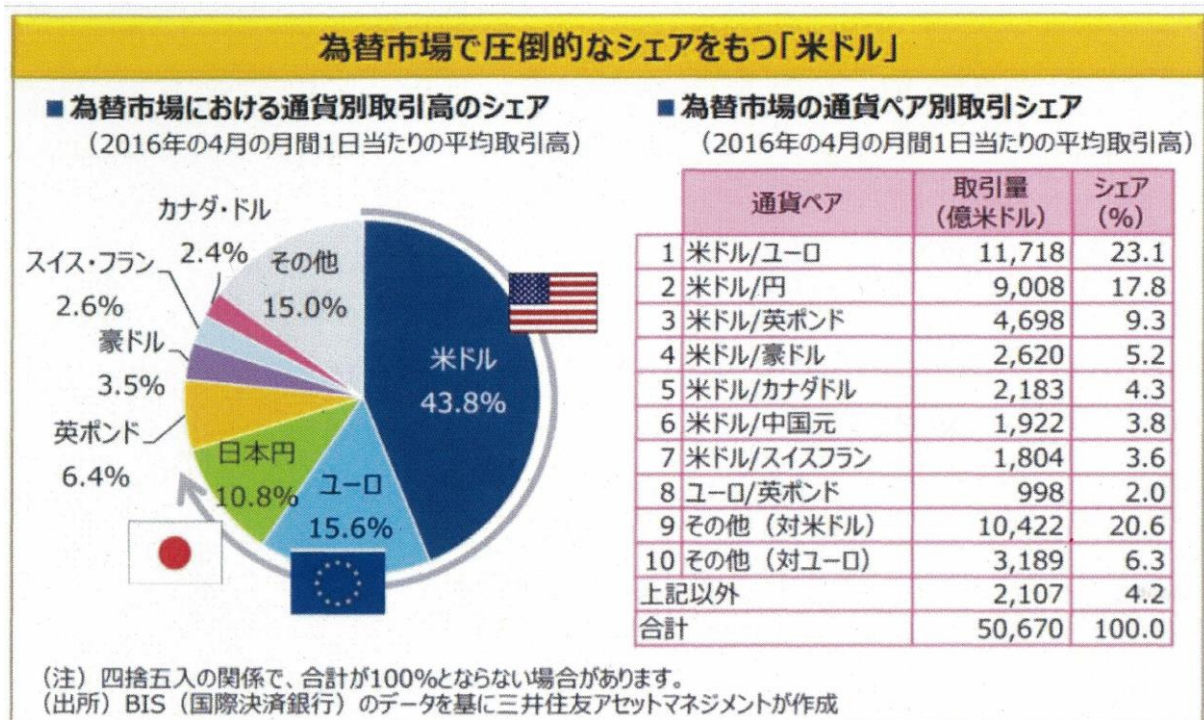
### ■通貨を見てみよう

現在、世界で最も多く使われている通貨は米ドルで、国際決済に占める割合は4割強、人民元はわずか2%に過ぎない。既存の仕組みでは、ドルでの取引には米国の銀行を経由する必要がある。しかし、デジタル人民元を使えば、米国の銀行を通さずに素早く取引を行うことができる。将来的には、新興国などでも広く使われ、ドル覇権を脅かす可能性も出てくる。

### ■国際決済システムを見てみよう

ドルを主体とする国際決済に用いられている国際ネットワークが「SWIFT」である。一方中国は、貿易取引や外為取引などのための人民元決済を目的として、2015年に稼働を開始した「人民元クロスボーダー決済システム（CIPS）」を持っている。すでに90カ国以上から900銀行が参加している世界的ネットワークで、日本からも三菱UFJ銀行、みずほ銀行などが参加している。

このようにCIPSは、世界中に人民元決済のためのネットワークを張り巡らせており、24時間いつでも人民元建ての決済を行うことが可能となっている。近年、アメリカがSWIFTを経済制裁のツールとして利用する傾向が強まっており、そんな中、CIPSはSWIFTの代替的なネットワークとして、ドルへの依存を低下させることを目指しているとみられている。つまりCIPSは、国際通貨基軸をめぐる米ドルとの覇権争いという視点から見れば、デジタル人民元以上に注意を払う存在である。





たすきリレー

あの年 ～1987年（昭和62年）～を振り返る

バブル景気（株価や地価などの資産価格の上昇と好景気、およびそれに付随して起こった社会現象）が始まったばかりであり、1991年まで約5年間続いた。そんな中、本誌読者の多くが一番印象に残っていると思われる出来事が**国鉄の分割・民営化**である。

**天声人語**

「洪柿の滅法生(な)りし愚(さ)よ——たかし。ある幼稚園の先生から、ちよとかわいそうだったけど、こころわりつきで、こんな実験の話聞いた。▼洪(か)まをさがし求め、六十人ほどの園児に食べさせた。ウエーッと吐き出した子がほとんどだったが、涙ぐみながらのみこんだ子もいた。そこで先生はきいた。「どんな味がした?」。子どもたちは答えない。二、三人が自信なげに「苦い」といった▼いまの子は、渋いというのがどんな味か知らないのです。サルカニ合戦のお話ができないわけよね、カニのあのくやしさがわかりませんもの」。これが先生の結論だった。洪(か)みもまた、日本人の味覚から消えゆくのだろうか▼果物の酸味は確実に薄らいだ。むかしなら、いまごろは小玉の青リンゴが出てきて、歯ぐきにしみる酸っぱさが、さわやかな秋を感じさせたものだ。品種改良が進んだせいか、リンゴはみんな大きくて甘い。ほつぽつ出回るミカもそうだ▼カキの渋いのは、ただけない。けれども、洪(か)みがすべてまずさかというところでもない。日本茶のうまさ、洪(か)み抜きには語れない。ひと口ふくんだときに洪(か)が広がり、じわじわと微妙な甘さに変わってゆく。お茶好きにはこの一服がたまらない。甘洪(か)みというこぼれもあるほどだ▼しかし最近のお茶は、どうも洪(か)みが敬遠される。マイルド化というのか、あつさりして、何杯もおかわりできるのが好まれるという。ウーロン茶などが伸びるわけだ▼洪(か)みは甘みのように、人間が生まれながらにして欲しがる生理的な味とはちがう。苦みと同様、味わいつけないと、ただの不快感でしかない。いわば趣味の味である▼洪(か)い顔という。洪(か)さは不機嫌や苦々しさを意味する。一方で洪(か)のみとか洪(か)い男とかいう。この場合は地味で風流な趣をいうようだ。どちらにしろ、洪(か)いが死語となる日は、そう遠くないのかもしれない。

1987.10.2

### 1987年 主な出来事 🔊





- 1.4 NHK大河ドラマ「独眼竜政宗」放送開始。渡辺謙主演
- 2.9 NTT株上場。額面5万円。猛烈な人気で5月に312万円(終値)
- 4.1 国鉄の分割・民営化。114年の官営から6旅客会社と貨物会社などに
- 4.9 ゴッホの名作「ひまわり」を損害保険会社が約53億円で落札
- 5.3 朝日新聞大阪本社阪神支局に覆面男。散弾銃を発射し、記者2人死傷
- 6.13 広島東洋カープの衣笠祥雄選手が連続出場「2131」を記録A。国民栄誉賞を受賞(6月22日)。記録を2215まで伸ばして引退(10月23日)
- 7.17 俳優の石原裕次郎さん死去。享年52 B
- 9.30 基準地地価で東京の銀座と新宿に1坪1億円の地点
- 10.12 利根川進博士がノーベル医学生理学賞。受賞理由は免疫の仕組みの解明
- 10.19 ニューヨーク株式市場の大暴落「ブラックマンデー」
- 11.6 竹下登内閣が発足 C。在任時に元号が昭和から平成に。消費税も初導入
- 11.8 岡本綾子選手が全米女子プロゴルフツアーで賞金女王に
- 11.29 大韓航空機爆破事件。北朝鮮の工作員男女が爆弾を仕掛けた。空中で爆発し115人が死亡、男は服毒自殺

(1987年) 現代用語の基礎知識 選

**ユーキャン新語・流行語大賞**

- ・マルサ
- ・朝シャン(モーニング・シャンプー)
- ・サンキューセット  
(受賞語から抜粋)

**売れた本**

(出典: 公益社団法人全国出版協会・出版科学研究所)

- ・サラダ記念日(俄万智)
- ・ビジネスマンの父より息子への30通の手紙(キングスレイ・ウード)
- ・屏の中の懲りない面々  
(安部譲二)

第29回 **日本レコード大賞**

(出典: 公益社団法人日本作曲家協会公式Webサイトより)

大賞

- ・愚か者(近藤真彦)
- ・最優秀歌唱賞
- ・女の駅(大月みやこ)
- ・最優秀新人賞
- ・キミはどんとくらい(立花理佐)



たすきリレー

日本の観光地ランキング

ジパング倶楽部会員を対象に、6つのカテゴリー毎にナンバーワンを選ぶアンケートが実施された。

■ **絶景ランキング**：山の圧勝。富士山は「眺める」という意見が圧倒的多数。2位の立山・黒部は、一度はハイキングしてみたいという憧れの声が多くあった。

■ **温泉ランキング**：大きな温泉街を持つ温泉地が上位を占めた。秘湯もいくつかランクイン。特徴的なのが8位の酸ヶ湯、青森駅からバスで1時間以上かかる一軒宿だが人気がある。

■ **町ランキング**：京都がやはり強かった。全体的には古都、城下町、港町などが多くランクイン。選択するにあたり、わがまちが一番、歩いて散策してみたい、住みたいという意見も。

■ **食ランキング**：海の幸に軍配。郷土料理も健闘。福井県で獲れる雄の「ズワイガニ」が堂々の1位、その他にも松葉ガニや加能ガニなど、近年は空前のブランドガニブームである。

■ **鉄道路線ランキング**：1位の五能線、10位の羽越本線は、特に車窓から見える日本海の美しさを多く挙げて頂きました。3位の飯田線は、数ある秘境駅を訪れたいという旅の玄人らしい意見も。

■ **神社仏閣ランキング**：1～6位は神社。1位の伊勢神宮を選んだ理由として「境内の空気の清涼さ」を挙げる方が多数。2位の出雲大社は、縁結びの Powerspot として絶大の人気です。

絶景  
ラン  
キン  
グ

1位	富士山	[山梨県・静岡県]
2位	立山・黒部	[高山県・長野県]
3位	上高地	[長野県]
4位	北海道	
5位	松島	[宮城県]
6位	東尋坊(とうじんぼう)	[福井県]
7位	函館	[北海道]
8位	日本アルプス	[中部地方]
9位	奥入瀬(おいらせ)	[青森県]
10位	瀬戸内	[広島県ほか]
11位	阿蘇	[熊本県]
12位	天橋立(あまのはしだて)	[京都府]
13位	京都	
14位	宮島	[広島県]
15位	新潟	
16位	富山	
17位	穂高	[長野県・岐阜県]
18位	三保松原	[静岡県]
19位	伊豆	[静岡県]
20位	高千穂	[宮崎県]

温泉  
ラン  
キン  
グ

1位	草津	[群馬県]
2位	有馬	[兵庫県]
3位	別府	[大分県]
4位	下呂	[岐阜県]
5位	箱根	[神奈川県]
6位	乳頭	[秋田県]
7位	道後	[愛媛県]
8位	酸ヶ湯(すかゆ)	[青森県]
9位	城崎(きのさき)	[兵庫県]
10位	登別	[北海道]
11位	鳴子	[宮城県]
12位	由布院	[大分県]
13位	熱海	[静岡県]
	黒川	[熊本県]
15位	玉川	[秋田県]
16位	白骨(しらほね)	[長野県]
17位	蔵王	[山形県]
18位	銀山	[山形県]
19位	万座	[群馬県]
20位	秋保(あきう)	[宮城県]
	伊香保	[群馬県]

町  
ラン  
キン  
グ

1位	京都	
2位	北海道 函館	ほか
3位	長野	
4位	山口 萩	ほか
	岡山 倉敷	ほか
6位	秋田 角館	(かくのだて) ほか
7位	愛媛 松山	ほか
	岐阜 高山	ほか
9位	金沢	[石川県]
10位	奈良	
11位	横浜	[神奈川県]
	静岡	
13位	山形	
14位	草津	[群馬県]
15位	神戸	[兵庫県]
16位	新潟	
17位	東京	
18位	仙台	
19位	青森	
	長崎	

食  
ラン  
キン  
グ

1位	越前がに	[福井県]
2位	高知のカツオ	
3位	浜松のワナギ	[静岡県]
4位	下関のフグ	[山口県]
5位	仙台の牛タン	[宮城県]
6位	呼子(よぶこ)のイカ	[佐賀県]
7位	函館のイカ	[北海道]
8位	広島のカキ	
9位	氷見(ひみ)の寒ブリ	[高山県]
10位	秋田のきりたんぼ	
	大間(おおま)のマクロ	[青森県]
12位	松阪(まつさか)牛	[三重県]
13位	神戸牛	[兵庫県]
14位	茨城のアノコウ	
15位	三陸のホヤ	[岩手県ほか]
	広島のお好み焼き	
17位	博多の明太子	[福岡県]
18位	北海道のカニ	
19位	名古屋のひつまふし	[愛知県]
20位	富山のホルカイルカ	
	信州そば	

鉄  
道  
路  
線  
ラ  
ン  
キン  
グ

1位	五能線	東能代(ひがしのしろ)駅[秋田県]～川部駅[青森県]
2位	小海線	小淵沢駅[山梨県]～小諸駅[長野県]
3位	飯田線	豊橋駅[愛知県]～辰野駅[長野県]
4位	只見線	会津若松駅[福島県]～小出駅[新潟県]
5位	東海道本線	東京駅～神戸駅[兵庫県]
6位	山陰本線	京都駅～幡生(はたぶ)駅[山口県]
7位	高山本線	岐阜駅～富山駅
8位	磐越西(ばんえつさい)線	郡山駅[福島県]～新津駅[新潟県]
9位	中央本線	東京駅～名古屋駅[愛知県]
10位	羽越(うえつ)本線	新津駅[新潟県]～秋田駅
11位	東北本線	東京駅～盛岡駅[岩手県]
	大糸線	松本駅[長野県]～糸魚川(いとがわ)駅[新潟県]
13位	北陸本線	米原駅[滋賀県]～金沢駅[石川県]
	函館本線	函館駅[北海道]～旭川駅[北海道]
15位	仙山(せんざん)線	仙台駅[宮城県]～羽前千歳(うぜんちとせ)駅[山形県]
16位	土讃(どさん)線	多度津(たどつ)駅[香川県]～窪川駅[高知県]
17位	紀勢(きせい)本線	亀山駅[三重県]～和歌山市駅
18位	湖西(こせい)線	山科駅[京都府]～近江塩津(おうみしおつ)駅[滋賀県]
19位	呉(くれ)線	三原駅[広島県]～海田市(かいたいち)駅[広島県]
20位	東海道新幹線	東京駅～新大阪駅

神  
社  
仏  
閣  
ラ  
ン  
キン  
グ

1位	伊勢神宮	[三重県]
2位	出雲大社	[島根県]
3位	明治神宮	[東京都]
4位	日光東照宮	[栃木県]
5位	厳島(いつくしま)神社	[広島県]
6位	熱田神宮	[愛知県]
7位	法隆寺	[奈良県]
8位	東大寺	[奈良県]
9位	善光寺	[長野県]
10位	永平寺	[福井県]
11位	平安神宮	[京都府]
12位	彌彦(やひこ)神社	[新潟県]
13位	中尊寺	[岩手県]
	鶴岡八幡宮	[神奈川県]
15位	伏見稻荷大社	[京都府]
16位	清水寺(きよみずでら)	[京都府]
17位	成田山新勝寺	[千葉県]
18位	金剛峯寺(こんごうぶじ)	[和歌山県]
19位	太宰府(だざいふ)天満宮	[福岡県]
20位	春日大社	[奈良県]

ジパング倶楽部 2020.07

## NEWS

## ■ニュースなことば

## 【ワーケーション】

仕事（ワーク）と休暇（バケーション）を組み合わせた造語。観光地などで休暇を楽しみながら働くことをいう。温泉に入ったり、家族とキャンプをしたり、仕事以外の時間を旅先で自由に過ごす新しい働き方として社員に認める企業も出てきている。新型コロナウイルスの影響でテレワークが広まり、コロナ収束後も職場に縛られない働き方が主流になるとも言われている。一気に増やすのは難しいが、国立公園内の宿泊施設やキャンプ場にWi-Fiを整備してテレワークができるようにしていく方針。

政府全体で推進する方針だが旗振り役は環境省、全国にある34か所の国立公園を所管し観光に訪れる外国人を2020年に1千万人にする目標を掲げ、コロナ以前からスタートしている事業だ。



## ■防災の日9月1日

1923年9月1日に発生し、10万人以上の死者・行方不明者を出した「関東大震災」に由来。災害に対処するための心構えを準備するためとして、1960年に内閣の閣議で制定された。

以下に示す2020年9月1日の朝日新聞「天声人語」に、[震災と公園の話](#)が紹介されている。

**天声人語**

明治初めに米欧を訪れた岩倉使節団は、西洋文化の一つとして公園にも注目した。公式記録「米欧回覧実記」に「西洋人は外に出て人々と交際することが好きであり、それだからこそ小さな町にも必ず公園が設けられている」と記した（大久保篤樹・現代語訳）▼一方で東洋人は自宅にくつろぐのを好むから、庭をつくるのも述べている。文化比較の当否はともかく、公園は近代都市には欠かせないと明治国家の担い手たちは考えたようだ▼東京・日比谷などにできた初期の公園は、鹿鳴館などと同じく欧化政策の一つだったのだろう。しかし1923年9月1日の関東大震災で、別の有用性に気づかされる。公園の多くが避難所として、地震の引き起こした火災から人々の命を守った▼その後の復興計画で、隅田公園など三つの復興大公園、さらには52の復興小公園がつくられた。小公園は遊具などを備えた子どもものの遊び場で、学校の近くに設けられた。その多くは今も地元で親しまれている▼首都を襲った災禍を忘れぬようにと定められたのが、きょうの防災の日である。防疫の話ばかりが続く昨今だが、天災がコロナ禍を避けてくれるわけではない。もしものときに自分の身を守ってくれる広場や空間はどこか。改めて思い起こしたい▼関東大震災を機に前に進んだのは、公園に限らない。正確な情報が伝わらず、デマが飛び交った反省から、ラジオの放送開始が急がれたといわれる。過去にあった苦難を思いつつ、糧にできれば。

2020・9・1

## ■シビルNPO連携プラットフォーム（CNCP）が会報 第74号 を発行

- ◇シリーズ 「分かり易い土木」 第5回 鉄道の話—国鉄の民営化—
- ◇巻頭言 心豊かに生きるための社会基盤づくりに思う 早稲田大学名誉教授 依田照彦
- ◇コラム 地域の液状化に備える CNCP 副代表理事 花村義久
- ◇身近な土木遺産シリーズ 赤褐色の球形モニュメント—土地と産業の記憶装置—  
葛飾区産業観光部観光課主査 学芸員 谷口 栄
- ◇部門活動紹介：協働推進部門 市民参画によるインフラメンテナンスの前進に向けて
- ◇会員からの投稿 トンネル CNCP 正会員 小松崎暁子

\*詳細は CNCP 事務局にお尋ねください。Email: [info@npo-cnnp.org](mailto:info@npo-cnnp.org) HP: <http://npo-cnnp.org>



## ■最近の気になるニュース 岩井有人さん（JR 東日本）の Facebook より抜粋

① 中国新幹線、2035年に総延長2倍（08.14）

国有企業の中国国家鉄路集団は13日、同社が独占運営する中国版新幹線「高速鉄道」の総延長距離を2035年に約7万kmへ延ばすと発表した。19年末の2倍だ。総投資額は少なくとも4兆5500億元（約70兆円）に達する見通し。

② 東京 BRT（晴海～虎ノ門ヒルズ）、10月1日プレ運行（09.09）

東京都は10月1日、都心と湾岸部を結ぶバス高速輸送システム「東京 BRT」のプレ運行を始める。当初は5月の運行開始予定だったが、新型コロナウイルスの影響で延期していた。

- ・ JR 東日本、働き方改革で STATION WORK 1,000 か所へ（09.07）
- ・ パソナ 本社機能を淡路島に、東京集中の弊害回避（09.01）
- ・ JR 西 終電繰り上げ、2021年春のダイヤ改正で（08.27）
- ・ 「空飛ぶクルマ」のルール作り、日米欧で国際競争（08.25）
- ・ 20年に1度の大雨対応、渋谷駅の地下に貯留施設（08.20）
- ・ 日本の GDP、「コロナ前回復は24年に」予測が最多（08.18）

## 今月の国際比較データ

① 世界競争力ランキング 2020（IMD） 出典：日本経済新聞社

IMD はスイスのビジネススクールで、今回が 32 回目となる世界競争力ランキングを発表している。

ランキングでは 255 の指標を用いて集計。指標の 64%は雇用統計や貿易統計といった公式計量データを基にしており、残り 36%は、公式統計では把握しづらい「マネジメント慣行」「ビジネス規則」「労働市場」「姿勢&価値観」等の内容を IMD が実施する経営幹部意見調査の結果も踏まえて算出している。

首位は2年連続でシンガポール、2位は昨年7位のデンマーク。香港は一国二制度の形骸化などで2位から5位に後退。日本は34位と過去最低を更新、凋落傾向が止まらない。項目別では携帯ネット契約（1位）や環境技術関連（2位）といったインフラ面は評価されたが、デジタル技術はコロナ禍給付金ネット申請でも障害が頻発して63か国中62位。ビジネス効率では、マネジメント慣行が62位、生産性&効率も55位とかなり深刻な状況。政府系金融61位と物価59位も極めて低い。企業の競争力にとって非常に重要な「姿勢&価値観」でも56位と非常に悪かった。（国ごとの競争力を測るランキングでは、他に世界経済フォーラムがある）

順位	国・地域
1 (1)	シンガポール
2 (8)	デンマーク
3 (4)	スイス
4 (6)	オランダ
5 (2)	香港
6 (9)	スウェーデン
7 (11)	ノルウェー
8 (13)	カナダ
9 (5)	UAE
10 (3)	米国
:	:
20 (14)	中国
23 (28)	韓国
34 (30)	日本
(出所) IMD、カッコ内は前年順位	

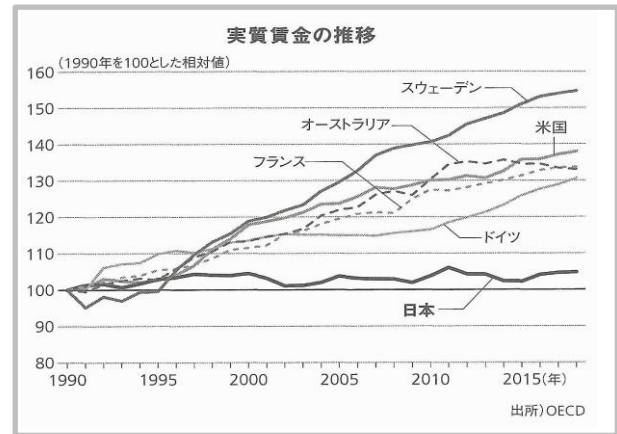
## ② 実質賃金の推移 出典：加谷珪一著 貧乏国ニッポン GS 幻冬新書

日本人の実質賃金は、この30年間、ほとんど上がっていない。

一方、日本以外の先進諸外国は同じ時期で賃金が1.3倍から1.5倍に増えている。実質賃金なので物価も加味された数字だが、賃金が高い代わりに物価も高いので暮らしにくいということではない。

名目上の賃金で比較すると、同じ期間で米国は賃金が2.4倍になっているが消費者物価は1.9倍にとどまっている。スウェーデンは賃金が2.7倍で物価が1.7倍である。日本は、賃金は横ばいだが物価は1.1倍とむしろ上昇している。

一連の数字からリアルな生活水準として、諸外国の労働者は過去30年で日本人の1.3倍から1.5倍豊かになっていると言える。



## ③ コロナ禍の世界 安全な国ランキング 出典：香港 Deep Knowledge Group

香港の投資会社 Deep Knowledge Group が、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の感染が拡大する世界で、現在最も安全な国のランキングを発表。130の定量的及び定性的パラメーターと、検疫効率、政府の危機管理効率、医療体制、地域の回復力などのカテゴリで1万4000以上のデータポイントに基づいた分析によるもの。最も安全な国はスイス、2位はドイツで日本は5位。ちなみにスイスとドイツは早くも6月15日から相互に国境を開放。

6月3日と4月12日のランキングで順位にだいぶ変動がある。当初は危機に迅速に対応でき、緊急事態への備えが高かった国が高くランク付けされたが、現在では経済的に回復力がある国が上位にランクされている。また1位のスイスと日本のスコアを比較すると、検疫効率で大きな差が出ている。

6/3	4/12	国・地域	スコア
1	11	スイス	752
2	2	ドイツ	749
3	1	イスラエル	748
4	8	シンガポール	744
5	9	日本	738
6	12	オーストラリア	726
7	5	中国	717
8	4	オーストラリア	716
9	6	ニュージーランド	715
10	3	韓国	712
11	18	アラブ首長国連邦	700
12	13	カナダ	699
13	10	香港	698
14	17	ノルウェー	685
15	15	デンマーク	671
16	7	台湾	667
17	—	サウジアラビア	657
18	14	ハンガリー	656
19	16	オランダ	651
20	20	ベトナム	637

欧州 北米 アジア・太平洋 中東

出典: DEEP KNOWLEDGE GROUP



## PF書店

## ① 一人称単数 村上春樹著 文藝春秋

書下ろし1編「一人称単数」を含む8作からなる村上春樹の短編小説集。6年ぶり。

「一人称単数」とは世界のひとかけらを切り取る「単眼」のことだ。しかしその切り口が増えていけばいくほど、「単眼」はきりなく絡み合った「複眼」となる。そしてそこでは、私はもう私でなくなり、僕はもう僕でなくなっていく。そして、そう、あなたはもうあなたでなくなっていく。そこで何が起り、何が起らなかつたのか? 「一人称単数」の世界へようこそ。



## ② アフターコロナ 30人の論客が予測する新常態 日経BPムック

主要9業界「自動車」「機械」「電気」「IT」「通信」「医療」「建設」「住宅・不動産」「金融・フィンテック」の分野の専門家に取材してみえてきた、アフターコロナの全貌について書かれている。

新型コロナウイルスの脅威が過ぎ去った後、世界はコロナ以前に戻るかという問いに、多くの専門家は「否」と予測。いままでの常識が通じなくなった世界で、ビジネスの常識がどう上書きされていくのか。ビジネスパーソンとしてコロナ禍にどう立ち向かっていくべきかを考えるのに必要な視点が揃っている。また、新型コロナウイルスの脅威が発生してからの、日本のロックダウン、市場経済ストップによる経済危機までが時系列で整理されており、この半年間の日本や世界の動きを振り返り把握しなおすにも良い1冊。



## ③ 令和版 公共事業が日本を救う「コロナ禍」を乗り越えるために 藤井聡著 扶桑社BOOKS

2010年に刊行された「公共事業が日本を救う」に一部加筆した続編。

かつて1964年の東京オリンピックに向けて、日本全国で大規模なインフラ整備が行われた。それから60年近く経ち、当時つくられた高速道路や橋、興行施設や公営住宅にいたるまで多くの建築物が老朽化していることが現状課題となっている。そんな中で起こった新型コロナウイルスの脅威と経済危機、この不況から早急に復帰するためには、公共事業への大規模投資を行うべきだと言及するのが、筆者藤井氏。

インフラ事業者に限らず、道路、交通、街、人に関わり、また災害に直面しやすい日本でサービスを行うすべての事業者が、アフターコロナの時代にあるべき事業者像を考えるのに役立つ1冊。



## 事務局通信

◆未来構想 PF のホームページを覗いてください。

会員はもちろん社会に大きく開かれた PF を目指し参加型の HP としました。  
サイトのリンクは以下の通りですが、[未来構想 PF と検索](#)しても OK です。

<https://miraikoso.or.jp/>



● 今月の写真コーナー ●



青葉城址からみた仙台市



札幌駅前の夜景



福岡市博多駅前



大阪中之島



横浜みなとみらい



貿易センタービルから見た東京タワー

(SNS より)

プラットフォーム通信では、メンバーの皆様の投稿をお待ちしています。  
連絡先：未来構想 PF 事務局 土井 携帯:090-9150-8613 メール：[info@miraikoso.or.jp](mailto:info@miraikoso.or.jp)  
〒100-6005 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル 5F-28